

事業報告書

(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人緑生会 社団 (出資持分あり)

(2) 事務所の所在地 滋賀県大津市大石淀 3 丁目 8-23

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立許可年月日 昭和 40 年 8 月 6 日

(4) 設立登記年月日 昭和 40 年 8 月 6 日

(5) 役員及び監事

	氏 名	備 考
理事長	中山 厚彦	南大津クリニック管理者
理事	中山 英作	介護老人保健施設チェルシー管理者
理事	中山 千枝	
理事	伏村 真衣	
理事	伏村 洋平	
監事	桐田 真人	

注) 1. 社会医療法人・特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法人法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であること。（医療法第 47 条第 1 項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第 49 条の 4 参照）

2 事業の概要

(1) 本来の業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	開設場所	許可病床数
介護老人 保健施設	介護老人保健施設 チェルシー	滋賀県大津市大石淀 3 丁目 8-23	サテライト老健 29 床
診療所	南大津クリニック	滋賀県大津市大石中 1 丁目 6-6	

注) 1. 地方自治法第 244 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床

のそれぞれについて内訳を〔 〕書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第 42 条各号に掲げる業務)

種類又は事業所	実施場所	備考
デイサービスセンター たんぽぽ	滋賀県大津市大石中一丁目 6 番 6 号	
グループホームクリーム	滋賀県大津市大石淀三丁目 2・2、2・6	
グループホームクリーム膳所	滋賀県大津市西の庄 1 2 番 2 1 号	
グループホームクリーム鹿跳	滋賀県大津市大石東 6 丁目 1 番 11 号	
小規模多機能型居宅介護グリーングラス	滋賀県大津市大石東 6 丁目 1 番 11 号	休止 R3.8.31
小規模多機能型居宅介護グリーングラス富士	滋賀県大津市秋葉台 1 3 番 5 号	
サービス付き高齢者向け住宅ユリス	滋賀県大津市秋葉台 1 3 番 5 号	

(3) 当該会計年度内に社員総会等で議決又は同意した事項

令和 4 年 5 月 26 日 令和 3 年度決算報告書及び令和 4 年度事業計画書の承認の件
理事の就任について

令和 5 年 3 月 31 日 令和 4 年度事業計画書及び予算案（資金計画書）の件

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

3 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設

4 その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する(任意)

様式 2

法人名 医療法人 緑生会
所在地 滋賀県大津市淀三丁目 8 番 2 3 号

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

財 産 目 録
(令和 5 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	1,025,317 千円
2. 負 債 額	221,622 千円
3. 純 資 産 額	803,695 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	323,529
B 固 定 資 産	701,788
C 資 産 合 計 (A + B)	1,025,317
D 負 債 合 計	221,622
E 純 資 産 (C - D)	803,695

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 1

法人名 医療法人 緑生会

※医療法人整理番号

所在地 滋賀県大津市淀三丁目8番23号

貸 借 対 照 表

(令和 5 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
【流動資産】	【 323,529 】	【流動負債】	【 107,277 】
現金及び預金	209,224	買掛金	1,532
商品	1,465	未払金	5,252
前渡金	186	未払費用	44,360
貸付金	570	預り金	5,468
立替金	225	未払法人税等	29,683
未収入金	110,711	預り保証金	20,982
前払費用	1,687	【固定負債】	【 114,345 】
貸倒引当金	-540	長期借入金	111,897
【固定資産】	【 701,789 】	退職給付引当金	2,448
(有形固定資産)	(602,279)		
建物	357,484	負債の部合計	221,622
建物付属設備	26,091	純資産の部	
構築物	457	【社員資本】	【 803,695 】
車輜運搬具	430	(出資金)	(18,272)
工具器具備品	10,234	出資金	18,272
土地	207,582	(利益剰余金)	(785,423)
(無形固定資産)	(816)	繰越利益剰余金	785,423
電話加入権	155		
無形固定資産	660		
(投資その他の資産)	(98,694)		
投資有価証券	864		
出資金	76		
生命保険積立金	87,754		
会員権	10,000	純資産の部合計	803,695
資産の部合計	1,025,318	負債及び純資産の部合計	1,025,318

様式 4 - 1

法人名 医療法人 緑生会

※医療法人整理番号

所在地 滋賀県大津市淀三丁目8番23号

損 益 計 算 書
(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		480,626
2 事業費用		
(1)事業費用	394,819	
(2)本部費用		394,819
本来業務事業利益		85,807
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		423,961
2 事業費用		388,555
附帯業務事業利益		35,406
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		121,213
II 事業外収益		
受取利息		
その他の事業外収益	9,318	9,318
III 事業外費用		
支払利息	917	
その他の事業外費用		917
経常利益		129,614
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益	92	92
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失	429	429
税引前当期純利益		129,277
法人税・住民税及び事業税	40,855	
法人税等調整額		40,855
当期純利益		88,422

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式6

法人名 医療法人 緑生会

所在地 滋賀県大津市大石淀3丁目8番23号

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
医療法人の役員 が代表者である 法人			72,792	事務請負、不動 産貸付	業務委託、出向 受入、不動産の 賃借	業務委託 出向受入 不動産の賃借 (注2)	91,163 109,644 792	未払費用	21,872

(取引条件及び取

針等)

(注1) 当法人理

表取締役である法人。

(注2) 株式会社
委託及び出向受入

の業務委託、不動産の賃借に関する取引価格は市場価格を勘案して決定し、出向の受入は給与費総額を負担金としている。支払条件は業務
産の賃借は前月末、現金払いとしている。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人緑生会

理事長 中山 厚彦 殿

私は、医療法人緑生会の令和4会計年度（令和4年 4月 1日から令和5年 3月 31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 5 月 27 日

医療法人緑生会

監事



（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。